

部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換（有料）してください。
- お買い求めの際には、製品の品番をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
(ホームページでのご購入は下記の「ホームページのご案内」参照)

部品名 (P.1「各部のなまえ」参照)	部品番号
せんカバーセット（キャップ/パッキンつき）	BB453804L-03
せん（せんカバー/パッキン・せんパッキンつき）	S66-AU
キャップ/パッキン	BB395009M-00
せんカバー/パッキン	567773-01
せんパッキン	BB453016M-00
ステンレスボトル用洗浄剤ピカボトル（10g×4包入り）	SB-ZA01

- せん・パッキン類は消耗品です。1年を目安にご確認ください。
- せんなどの樹脂は食品衛生上安全な材料を使用していますが、ザラザラしてきたり、損傷してきた場合は新しい部品に交換（有料）してください。
- 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になりますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター



0120-345135

※携帯・PHSからもご利用になれます。

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日（祝日・弊社休業日を除く）

- 一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ TEL (06) 6356-2451 (有料)
- FAXでのお問い合わせ FAX (06) 6356-6143 (有料)
製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

■ホームページのご案内

象印マホービン お客様サポートサイト <http://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>

象印マホービン株式会社



保冷専用

家庭用

取扱説明書

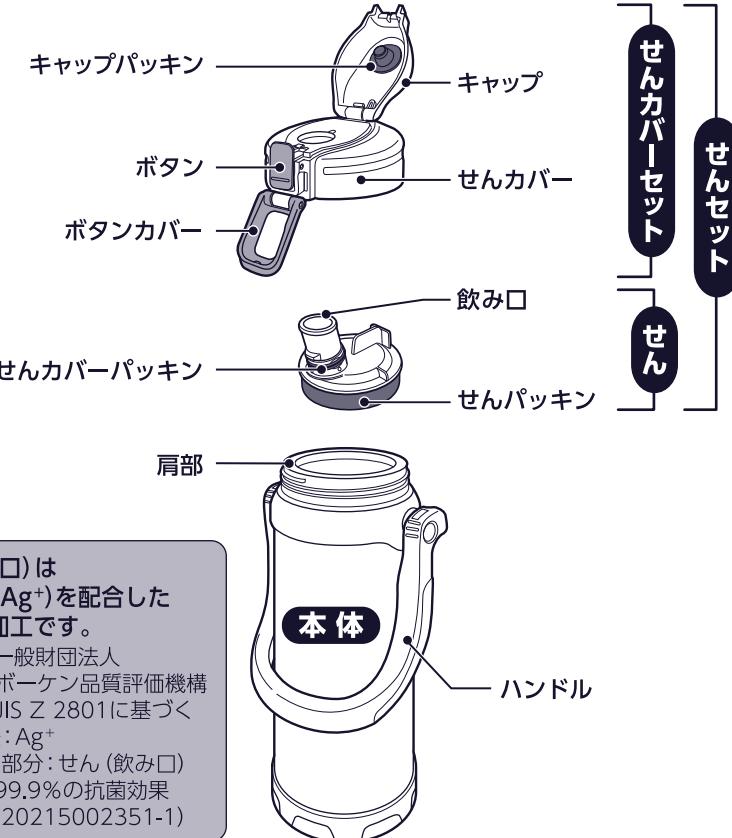
ステンレス クールボトル
SD-BX 型

ご使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは大切に保管してください。

- ご使用ごとに各部品が取りつけられていることをご確認ください。

各部のなまえ



※せん（飲み口）は
銀イオン(Ag^+)を配合した
 Ag^+ 抗菌加工です。

試験機関:一般財団法人

ボーケン品質評価機構

試験方法: JIS Z 2801に基づく

抗菌の方法: Ag^+

抗菌の対象部分: せん（飲み口）

試験結果: 99.9%の抗菌効果

（試験番号 20215002351-1）

●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

必ずお守りください

●ご使用になるときは、飲み物の変質・変色や製品の故障・汚れを防ぐために、次のことは必ずお守りください。

乳幼児のいたずらには十分注意する
けの原因になります。

せんセット・キャップ・ボタンカバー
を持って運んだり、振り回さない
指をはさんだり、落としたりしてけがの
恐れがあります。また、キャップ・
ボタンカバーの破損の原因になります。

ハンドルを持って振り回さない
けがや破損など危険です。

飲み物はその日のうちに飲みきる

腐敗の原因になります。また長時間放置し
た場合は腐敗によりガスが発生し、本体内
の圧力が上がり、せんセットをはずすときに
せんセットが飛んだり、飲み物がふき出た
り、せんセットが破損して飛散することが
あり危険です。

キャップパッキン・せん・せんカバー
パッキン・せんパッキンは必ずつけた
状態で使用する

漏れて車内・衣服・バッグなどを汚す原因
になります。

せんセットは確実に取りつけて
使用する。また使用後はキャップ・
ボタンカバーを閉じる

漏れて車内・衣服・バッグなどを汚す原因
になります。

飲み物の保冷以外に使用しない

冷たい飲み物を入れての保冷を目的とした
ものです。

本体内側のフッ素樹脂コーティングを
傷つけない

傷がつくと、さびや穴あきなど故障の原因
になります。

熱い飲み物は絶対に入れない
やけどなど危険です。

自動車走行中は飲まない
車内・衣服・バッグなどを汚す原因になり
ます。また運転者の場合、運転への注意が
散漫となり、非常に危険です。

次の物は絶対に入れない

●ドライアイス・炭酸飲料など

本体内の圧力が上がり、飲み物がふき出
たり、せんセットが破損して飛散する
ことがあり危険です。

●みそ汁・スープ・昆布茶など、

塩分が多く含んだもの

本体内側は、ステンレスにフッ素樹脂コー
ティングを施しておりますが、さびたり、
保冷性能が低下する原因になります。

●牛乳・乳飲料・果汁など

成分が腐敗することがあります。
また長時間放置した場合は腐敗により
ガスが発生し、本体内の圧力が上がり、
飲み物がふき出たりせんセットが破損
して飛散することがあります。

●果肉・お茶の葉など

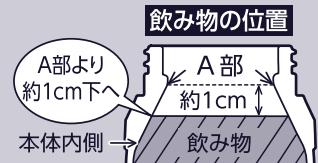
詰まる・漏れるなど故障の原因になり
ます。

ストーブやコンロなど火のそばに
近づけない

変形や変色の原因になります。

飲み物の量は図の位置までにする

入れすぎてせんセットを取りつけると、
飲み物があふれる原因になります。
また、あとから漏れ出ることがあります。



お手入れの際は次のことを守る

●シンナー・ベンジン・金属たわし・研磨
剤入りたわし・みがき粉・クレンザー・
メラミンスポンジなどは、使用しない
製品を損傷する原因になります。

●塩素系漂白剤は使用しない

さびや穴あき(本体内側)など故障の原因
になります。

●煮沸はしない。また食器洗い乾燥機や
食器乾燥器などは使用しない

傷やさび・変形など故障の原因になりま
す。

●丸洗いできますが、つけ洗い(水中に
放置)はしない

使用後はすぐに本体内側をよく洗う
さびや穴あきなどの故障や腐敗の原因に
なります。

電子レンジでの加熱はしない

火花が飛び危険です。また、変形や変色の
原因になります。

缶やびんなどを本体に入れない

変形し、故障の原因になります。

改造や分解修理はしない

故障・事故の原因になります。

直火(ガス台など)や電気ヒーター・
IH調理器・IHクッキングヒーターなど
の上に載せない

火災・故障の原因になります。



本体外側の底に貼っている
シールは絶対にはがさない

さびや穴あきなど
故障の原因になります。

シール

ご注意とお願ひ

湿度が高いときに冷たい飲み物を入れ
ると、せんセットに水滴がつく場合が
あります。バッグなどには縦置きにし
て入れてください。

落とす、ぶつけるなど、強い衝撃を
与えない

樹脂部分が破損したり、ステンレス表面がへ
こみ、保冷性能が低下することがあります。

本体の絵柄をつめや固いもので
ひっかいたり、こすったりしない
はがれる原因になります。

氷が大きくて入らない場合は、
あらかじめ小さく碎いてから入れる
無理やり押し込んだり、たたいたりすると、
変形し、故障の原因になります。

使用後は必ずキャップパッキン・せん・
せんカバーパッキン・せんパッキンを
きれいに洗う

腐敗・カビ発生・におい移り・変色の原因に
なります。また飲み物が漏れる原因になります。

製品専用の部品以外は取りつけない
漏れや故障の原因になります。

氷を入れた場合など本体内の圧力が下がり、キャップを開けたときに、
キャップパッキンがはずれる場合があります。その場合はつけ直してください。

使い方

●ご使用前にせんセット・本体内側・本体外側を、お手入れ方法に従って十分に洗ってください。

せんセットは、下記のような状態ではつけはずししない
 ●ボタンカバーが開いた状態
 ●ボタンカバーを持ったままの状態

1 本体からせんセットをはずす

せんセットを矢印の方向に回し、はずします。



2 冷たい飲み物を入れる

飲み物の位置
 A部より約1cm下へ
 あらかじめ本体に少量の冷水を入れ、1分程度予冷するとより効果的です。

3 せんセットを取りつける

せんセット正面
 キャップとボタンカバーを閉めた状態で、せんセットを矢印の方向に回し、確実に取りつけます。

●キャップパッキン・せんカバーパッキン・せんパッキンが正しく取り付けられていることを確認の上、ご使用ください。(飲み物が漏れる原因になります)。

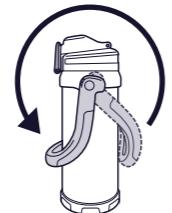
P.6、7「せんセットの組立方法」参照)

●せんセットは本体を立てた状態で、象印ロゴマークとせんセットの正面が合う位置まで、確実に取りつけてください。

●本体を逆さにして漏れないことを確認してください。漏れた場合は「P.9 Q&A」参照

4 飲み物を飲む

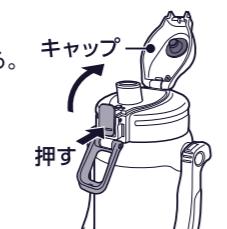
①ハンドルを手前に倒します。



②本体を立てた状態で、ボタンカバーを矢印の方向に開く



③ボタンを押してキャップを開ける。キャップー



④本体とハンドルを両手でしっかりと持ち、ハンドルが倒れてこないように押さえて飲んでください。



5 飲み終わったら、キャップを閉める

①本体を立てた状態で、キャップをカチッと音がするまで確実に閉める。



②ボタンカバーをカチッと音がするまで確実に閉める。



●飲み物を飲んだあとは、本体を立てた状態でキャップを閉めてください。

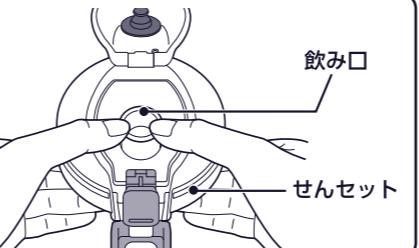
●バッグなどに入れるときは、万一の漏れを防ぐために本体を縦に置いてください。



せんセットの分解方法

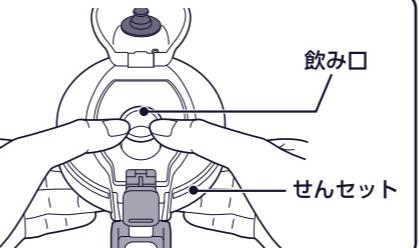
●組立方法はP.6、7参照

1 せんセットを本体からはずす

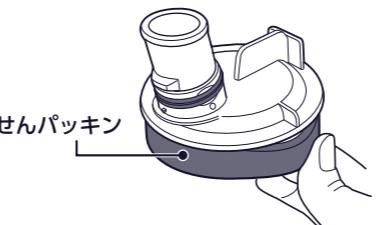


2 せんをはずす

キャップを開けた状態で、図のようにせんセットを持ち、飲み口を押してせんをはずします。

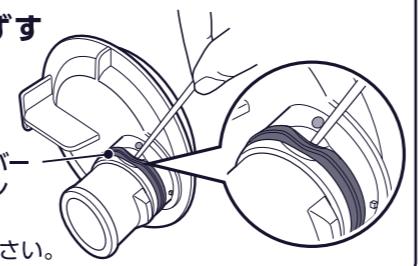


3 せんパッキンを取りはずす



4 せんカバーパッキンを取りはずす

せんの●印の近くにある切り欠き部分につまようじなどを差し込み、せんカバーパッキンをはずします。



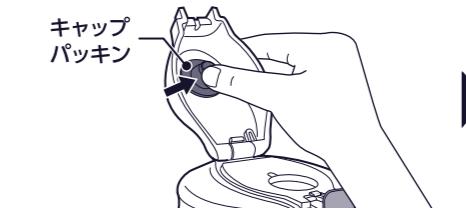
せんカバーパッキン

●パッキンを傷つけないようご注意ください。

せんセットの分解方法 つづき

5 キャップパッキンを取りはずす

キャップパッキンの先を指で横に押し、矢印の方向に動かしてはずします。



せんセットの組立方法

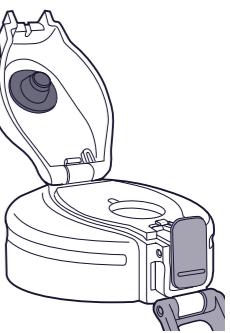
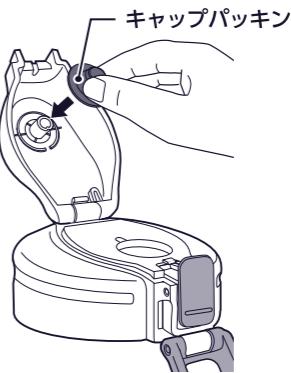
●分解方法はP.5、6参照

●せんカバーセット・キャップパッキン・せん・せんカバーパッキン・せんパッキンは、正しく取りつけてください。(作動不良・飲み物が漏れる原因になります)。

1 キャップパッキンを取りつける

キャップパッキンをキャップの奥まで押し込み取りつけます。

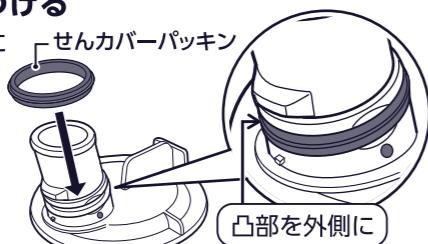
●キャップパッキンは必ず取りつけて使用してください。



せんセットの組立方法 つづき

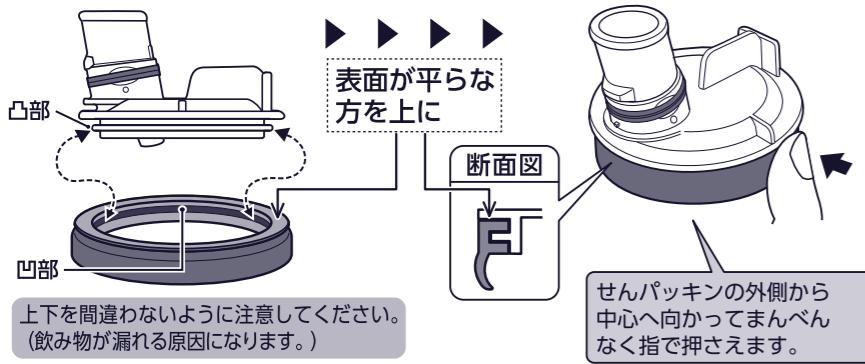
2 せんカバーパッキンを取りつける

せんカバーパッキンを凸部が外側になるように、せんに取りつけます。



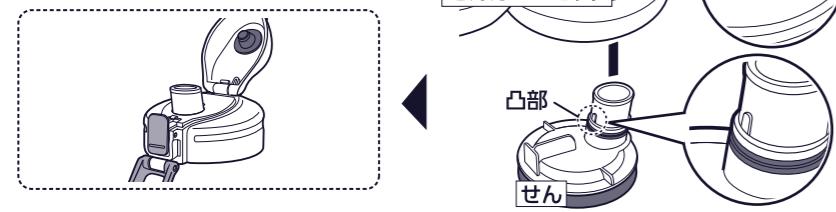
3 せんパッキンを取りつける

せんパッキンの凹部とせんの凸部を合わせ、周囲から押し込むようにして取りつけます。



4 せんを取りつける

せんカバーセットの凸部とせんの凸部を合わせ、せんを下から押しつけ、奥まで確実に取りつけます。



お手入れ

●においや汚れの付着、カビ発生を防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

●必ず分解してからお手入れをしてください。(P.5、6「せんセットの分解方法」参照)

本体外側 せんセット

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う
- ②すすぎ洗いのあと、数回振り、水気をふいてよく乾燥させる
- せんセットは、キャップパッキン・せんカバーパッキン・せんパッキンをはずしてから洗ってください。
- せんセットは分解した状態で洗浄、乾燥させてください。
- 洗いにくい部分は市販の小型ブラシなどで洗ってください。

本体内側

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を、柄(え)のついた柔らかいスポンジブラシなどに含ませて洗う
- ②すすぎ洗いのあと、水気をふいて乾燥させる
- 常にお手入れをしていただきますと、においの付着を防ぎ清潔に使用していただけます。

お手入れ時の注意

- 煮沸はしないでください。また食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは使用しないでください。
- 本体外側は、漂白剤を使用しないでください。

本体の塗装、印刷、シールがはがれる原因になります。

- シンナーやベンジン・金属たわし・研磨剤入りたわし・みがき粉・クレンザー・メラミンスポンジなどは、使用しないでください。
 - 塩素系漂白剤は使用しないでください。
 - 丸洗いでますが、つけ洗い(水中に放置)はしないでください。
 - 本体を丸洗いしたあとは、必ず水分をふき取るようにしてください。水滴のあとやさびが発生する原因になります。
 - 長時間ご使用にならない場合は、ぬるま湯か水で十分洗い、よく乾燥させて高温・多湿を避け保管してください。
- 製品を損傷する原因になります。

赤さび状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質や不純物などにより本体内側に赤さび状の斑点が出たり水アカが付着することがあります。このような場合は、食酢を約10%加えた湯を入れ、せんセットを取りつけずに30分～1時間置いたあと、本体内側をよく洗ってください。
(上記「お手入れ」参照)

茶しぶなどのお手入れ

本体内側・せんセットにこびりついた茶しぶなどの汚れには「象印ステンレスボトル用洗浄剤「ピカボトル」をご利用ください。(別売品)(P.10参照)

- ピカボトルを使用する場合は、せんセットを本体からはずしてください。

Q & A

症 状

原 因

処 置

キャップパッキン・せんカバーパッキン・せんパッキンが正しく、しっかりと取りつけられていますか。
(P.6、7「せんセットの組立方法」参照)

キャップパッキン・せんカバーパッキン・せんパッキンが汚れていませんか。
(P.8「お手入れ」参照)

飲み物を入れすぎていませんか。
(P.2 飲み物の位置 参照)

飲み物を長時間入れたままにしたり、本体内側・せんセットやパッキン類に茶しぶなどの汚れが付着していませんか。
(P.8「お手入れ」参照)

十分に冷たい飲み物を正しい位置まで入れてください。予冷するとより効果的です。
(P.4「2 冷たい飲み物を入れる」参照)

製品を振ると 「シャカシャカ」という音がする

保冷効果を高めるために、本体内部に入れている銅箔(アルミ箔)がこすれて出る音です。異常ではありません。